



高高

夢に挑戦



since 1893



多彩な学校行事

令和4年度は未実施のものがあります。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
遠足 入学式 始業式	前期生徒会長選挙 第1回定期考査 体育祭	修学旅行 第1回実力テスト 高校総体	夏期講座 クラスマッチ GGA 第2回定期考査	第2回実力テスト 徳大医学部研究室訪問 東大・京大・岡大医学部	文化祭	先輩講演会 前期終了・後期開始 第3回定期考査	後期生徒会長選挙	高芸芸術祭(第九演奏会) 第4回定期考査	文理コース選択 第3回実力テスト	学年末考査 百人一首クラスマッチ	卒業式 終業式 クラスマッチ

入学式



遠足



体育祭

総体壮行会



文化祭



百人一首
クラスマッチ



8:35~8:40	8:45~9:50	休	10:00~11:05	休	11:30~12:35	休	13:05~14:10	休	14:20~15:25	休	15:35~16:25	15:25~15:40	15:40~17:30(18:00)
SHR	1校時	憩	2校時	憩	3校時	憩	4校時	憩	5校時	憩	6校時(隔週木曜日)	清 掃	校友会活動 自習

- ・65分5コマの授業は真剣勝負です。・平常日の課外授業は原則としてありません。
- ・放課後は整った教育環境で熱気溢れる校友会活動・生徒会活動が展開されています。

[]は夏季期間



登 校



授 業



昼休みの委員会活動



放課後の校友会活動

大学進学と将来の人間的な大成を目指して、基礎基本を重視し、幅広い知識と教養が身につけられるよう、バランスのとれた教育課程を組んでいます。2年次からは、各自の進路希望によって、文系・理系コースに分かれます。

(予 定)

授業時間数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
1年	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎		体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英コミュニケーションⅠ		表現Ⅰ 論理Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		ホームルーム	
2年	文系	論理国語	古典探究	文学国語	地理総合	歴史総合	世界史探究	日本史探究 地理探究	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎 生物基礎	化学基礎 地学基礎	体育	保健		英コミュニケーションⅡ		表現Ⅱ 論理Ⅱ		総合探究		ホームルーム			
	理系	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合	日本史探究 地理探究	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学B	数学C	化学基礎	化学	物理 生物	体育	保健		英コミュニケーションⅡ		表現Ⅱ 論理Ⅱ		総合探究		ホームルーム			
3年	文系	論理国語	古典探究	文学国語	※世界史探究 地理探究	日本史探究 倫理・政経	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎 生物基礎	化学基礎 地学基礎	体育		英コミュニケーションⅢ		表現Ⅲ 論理Ⅲ		総合探究		ホームルーム						
	理系	論理国語	古典探究	日本史探究 地理探究	数学Ⅲ	数学B	数学C	化学	物理 生物			体育		英コミュニケーションⅢ		表現Ⅲ 論理Ⅲ		総合探究		ホームルーム						

※世、日、地、倫・政から以下のパターンで2科目選択 (世、日)、(世、地)、(世、倫・政)、(日、倫・政)の4パターン

夢の実現に向けて

高松高校は創立130年目となる歴史と伝統のある学校です。
これまで数多くの著名人を輩出し、5万人を超える卒業生は
各界で活躍しています。

高高生は進取向学の精神に富み、自由闊達な校風のもと、
高い目標をもって日々努力しています。

高松高校は「独立自主」の精神を尊び、
生徒が自ら積極的に「学ぶ学校」を目指しています。



卒業生による大学学部説明会



先輩からのアドバイス

- 毎日の授業を大切にすれば、必ず努力は実ります。
特に国・英・数の基礎固めを早目にしておきましょう。
- 1人1人が計画や目標を立てて熱心に勉強に励んでいるので、とても刺激を受けます。
- 勉強はもちろん、部活や学校行事にも積極的に取り組むことで、充実した学校生活を送ることができます。

自主的な学習の支援

高松高校では、休業日である土曜日に
「土曜講座」を開講しています。

1年生は学習のリズムや習慣を身につけるために、2・3年生は各自の進路目標に応じて、一歩踏み込んだ学習に取り組んでいます。

右は例年開講されている講座の例です。他にも様々な講座が開講されています。

1年生	
・ 数学演習	・ 英語文法講座
・ 古典文法	・ 漢文句法
2年生	
・ 英標精講	・ 英語長文問題講座
・ 現代文演習	・ 波動のまとめ（物理）
3年生	
・ 東大の現代文	・ センター地理対策
・ 日本史・史資料を読む	・ 力学入試研究

■ 主要大学の合格者数（令和4年3月）※過年度卒生を含む

北海道大学	3	京都大学	16	慶應義塾大学	22
お茶の水女子大	3	大阪大学	21	中央大学	15
東京大学	9	神戸大学	15	東京理科大学	14
東京医歯大	1	岡山大学	26	明治大学	12
東京外大	2	広島大学	12	早稲田大学	16
東京工業大学	2	徳島大学	9	同志社大学	93
電気通信大学	1	香川大学	41	立命館大学	101
一橋大学	2	九州大学	9	関西大学	31
横浜国立大学	2	大阪公立大学	8	関西学院大学	51
国立大学合計	202	公立大学合計	33	私立大学合計	564

■ 特色のある進路行事

東大研究室訪問



京大研究室訪問



岡大医学部研究室訪問



徳大医学部研究室訪問



校友会（部活動等）文化部 24，運動部 18

応援 放送 新聞 吹奏楽 写真 理学 語学 音楽 文芸 家政・生物
美術 書道 茶華 軽音楽 地学 演劇 オーケストラ 競技かるた
将棋 クイズ研究 陸上競技 水泳 バスケットボール バレーボール
卓球 ソフトテニス ハンドボール サッカー バドミントン 柔道 剣道
テニス 山岳 ヨットフェンシング 野球 ダンス
〔同好会〕囲碁 漫画・イラスト 数学研究 弓道

校友会加入率

全体：

111.9
%

（令和4年度）

（延べ数）





過去5年間で四国大会・全国大会に出場した校友会

陸上競技 水泳 ハンドボール テニス 山岳 ヨット フェンシング 剣道 バスケットボール
バドミントン 吹奏楽 オーケストラ 競技かるた 演劇 囲碁 将棋 放送 理学 語学
数学研究

■ 生徒が主体となる活動 その中心が生徒会です



生徒自らが作りあげる学校行事の他に、交流活動など様々な活動を行っています。

■ 栄光の記録（全国大会優勝の足跡）

- S24年 国体体操競技個人優勝
 S28年 全国高校体操競技選手権大会団体優勝
 S28年 全国高校体操競技選手権大会特殊種目クライミングロープ優勝
 S28年 国体体操競技団体優勝
 S28年 全国高校体操競技選手権大会個人優勝
 S28年 国体体操競技個人優勝
 S29年 国体柔道競技高校優勝香川県チーム優勝
 S37年 全国高校ヨット競技選手権大会女子 A 級優勝
 S38年 全国高校ヨット競技選手権大会男子 S 級優勝
 S46年 全国高校定通制体育大会陸上競技男子 5000M 優勝
 S48年 全日本ジュニア陸上競技大会 B クラス 110M ジュニアハードル優勝
 S53年 全国高校定通制軟式野球大会優勝
 S59年 全国高校定通制体育大会軟式庭球競技男子団体優勝
 S59年 全国高校定通制生活体験発表大会文部大臣賞
 S60年 全国高校定通制体育大会剣道競技団体優勝
 S60年 全国高校定通制体育大会軟式庭球競技個人優勝
 S63年 国体陸上競技少年女子 B やり投げ優勝
 H04年 国体フェンシング競技少年女子フルーレ優勝
 H05年 国体ヨット競技少年男子スナイプ級優勝
 H07年 国体フェンシング競技少年女子フルーレ優勝
 H07年 国体漕艇競技少年男子シングルスカル優勝
 H08年 国体漕艇競技少年男子シングルスカル優勝
 H08年 全国高校選抜競漕大会男子シングルスカル優勝
 H08年 国体フェンシング競技少年女子フルーレ優勝
 H08年 第13回全国高校生・大学生の手話によるスピーチコンテスト厚生大臣賞高校生の部第一位
 H10年 ジュニアオリンピック陸上競技大会 A クラス走高跳優勝
 H10年 第1回世界ユース陸上競技選手権大会男子走高跳第5位
 H11年 国体陸上競技少年男子共通走高跳優勝
 H12年 全国高校総体男子走高跳優勝
 H13年 全国高等学校国際教育研究協議会主催第21回高校生英語弁論大会外務大臣賞
 H13年 第9回フェンシングジュニアオリンピックカップ カデ男子エペ優勝
 H14年 第10回フェンシングジュニアオリンピックカップ ジュニア男子エペ優勝
 H17年 第77回選抜高等学校野球大会応援団最優秀賞
 H18年 全国高校化学グランプリ 2006 優秀賞（グランプリ）
 H19年 全国高校総体女子 200m 優勝
 H24年 国体馬術競技少年スピードアンドハンディネス優勝
 H25年 国体馬術競技少年スピードアンドハンディネス優勝
 H26年 国体馬術競技少年スピードアンドハンディネス優勝
 H28年 全国高校総体ヨット競技 女子 F J 級優勝
 R01年 全国高等学校総合文化祭将棋部門 男子個人優勝



森さん・石田さん 総体優勝

GGA・先輩講演会講師（敬称略、役職は講演時）

平成14年から始めた「GGA（玉翠グローバルアカデミー）」の講師一覧

平成14年	三木 浩一 小玉 英雄 植田 和弘 鶴尾 隆	慶應義塾大学法学部 教授・弁護士 京都大学基礎物理学研究所 教授 京都大学大学院経済学研究科・地球環境学堂 教授 東京大学分子細胞生物学研究所 所長・教授
平成15年	植田 隆子 山地 憲治 朝原 雄三 多田野 久	国際基督教大学社会科学研究所 所長・国際関係学科教授 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 兼 工学系研究科 教授 松竹株式会社 監督 株式会社タダノ 取締役相談役
平成16年	梶 茂樹 坂井 修一 吉本 健一 竹内 義員	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 教授 東京大学大学院情報理工学系研究科 教授・歌人 大阪大学大学院高等司法研究科長・教授 香川県立がん検診センター 名誉所長
平成17年	脇 明子 斎藤 善浩 土居 洋文	ノートルダム清心女子大学児童学科 教授 パーキンス・クイ法律事務所 弁護士（ワシントン） セレスター・レキシコ・サイエンス株式会社 代表取締役社長
平成18年	二見 仁康 本田 由紀 西岡 喬	国立ガンセンター細胞増殖因子研究室長 東京大学社会科学研究所 助教授 三菱重工業株式会社 会長
平成19年	橋谷能理子 内海 善雄 國土 典宏	ニュースキャスター 国際電気通信連合 前事務総局長 東京大学医学部 教授
平成20年	小西 行郎 三村 昌泰	同志社大学赤ちゃん学研究センター 教授 明治大学先端数理科学インスティテュート 所長
平成21年	佐藤 武彦 辻 孝夫	高松地方裁判所 所長 岡山大学 名誉教授
平成22年	鮫島 浩 池田 守男	朝日新聞 記者 株式会社資生堂 相談役
平成23年	浜崎 一伸 小田 光茂	And Associates一級建築士事務所 代表 JAXA研究開発本部ロボティクス研究グループ 技術領域リーダー
平成24年	中井 岳夫 木下榮一郎	六堂舎 中井造園 代表 名古屋鉄道株式会社 相談役
平成25年	田中 桜 松本 一路	厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 元 NHKスポーツアナウンサー
平成26年	眞鍋 邦大 守谷 健弘	株式会社459 代表取締役・「四国食べる通信」編集長 NTTコミュニケーション科学基礎研究所 守谷特別研究室長・NTTフェロー



橋谷能理子



木下榮一郎



田中 桜



松本 一路



渡辺 修

平成27年	山根 誠 渡辺 修	独立行政法人国際協力機構 国際緊急援助隊事務局 緊急援助第二課長 石油資源開発株式会社代表取締役社長 元通商産業省事務次官 元日本貿易振興機構(ジェトロ)理事長 東京玉翠会会長
平成28年	山川 寛詞 兼元 俊徳	外務省 総合外交政策局政策企画室 課長補佐 弁護士(第一東京弁護士会所属)元国際刑事警察機構(ICPO)総裁
平成29年	木村 伊量 鎌田 長明	国際医療福祉大学大学院 特任教授 鎌長製衡株式会社 代表取締役社長
平成30年	宇川 彰 怜以野陽子	拠点形成推進センター長 能楽師
令和元年	高本 義国 真鍋 武紀	(株)アシックス アスレチックビジネスプランニング統括部 前 香川県知事
令和2年	千葉 昭	元四国電力株式会社 取締役社長
令和3年	真鍋 康正 植田 隆子	ことでんグループ代表 EU日本政府代表部 元次席大使



高松中学校正門と校章

香川県立高松中学校

明治26年5月 香川県尋常中学校設立
32年4月 香川県立高松中学校と改称

香川県立高松高等学校

昭和24年4月 旧香川県立高松高等学校、旧香川県立高松女子高等学校を統合し、香川県立高松高等学校が設置される。
昭和25年1月 高松中同窓会玉藻会と高松高女同窓会晩翠会が合同し、玉翠会となる。



高松高女正門と校章

香川県立高松高等女学校

明治24年10月 讃岐婦人進徳会が
私立進徳女学校を設立
26年5月 香川県高等女学校と改称

玉翠会 (同窓会)

5万人を超える卒業生の同窓会組織は、玉翠会と呼ばれています。全国にネットワークが広がり、毎年各地で同窓会が盛大に行われています。特に東京玉翠会の参加者は毎回1,000人を超え、「日本一の同窓会」と言われています。

全国で活躍する同窓生たちが、母校や在校生の活躍に注目し、支援の眼差しを送ってくれています。



Q1 高高は勉強が大変だと聞きましたが…？

A 勉強は高校生の本分です。65分授業は質・量ともに充実しており、予習・復習をしていないと困ることになります。しかし、向上心さえあれば大丈夫！先輩たちは、校友会活動や学校行事にもエネルギーを注ぎつつ、めりはりをつけて集中して学習に臨んでいます。自習教室で意欲的に勉強する姿や、授業後や放課後に先生に質問する姿もあちこちで見られます。高高に入ったなら妥協せず、自己の可能性を追求していきましょう。高高ではあなたの学習を応援する環境が整っています。



Q2 高高の「自主性」とはどのようなものですか？

A 高高は生徒の判断力を信頼して自主性を大切にしています。例えば、生徒会と生徒指導部の話し合いで生徒心得なども見直しています。しかし、それだけに生徒一人一人の責任は重大です。社会の一員としての意識が常に求められているといえるでしょう。

Q3 校友会活動をする時間はありますか？

A 通常は課外がないため、清掃終了後は1年生から3年生まで揃って校友会活動に参加できます。また、決められた時間内で効率的に練習などに取り組んでいます。校友会活動加入率は大変高く、3年生まで校友会活動を継続する生徒がほとんどです。校友会活動と学習とを両立させ、どちらにおいても高い成績を収めている者が運動部にも文化部にもたくさんいます。

Q4 高高ではどんな学校行事がありますか？

A 体育祭、修学旅行、文化祭、クラスマッチ、芸術祭（第九演奏会など）といったいろいろな行事があります。そのほとんどにおいて生徒による各種委員会が立ち上げられ、生徒が主体となって企画・運営にあたります。学校行事に積極的に参加することによって、より充実した高校生活が送れることでしょう。

Q5 同じ中学から私一人が高高を希望しているのですが、大丈夫ですか？

A 心配ありません。入学直後の遠足や、体育祭に向けての準備などでクラスの友人もできます。また、校友会活動を通した仲間もすぐにできます。高校時代の友人は一生のつきあいになる場合が多く、あなたも高高ですばらしい友達を見つけてください。

Q6 遠方の中学出身者は、どのように通学していますか？

A 自転車で1時間以上かけて通学してくる生徒もいますし、公共交通機関を利用する生徒もいます。JR高松駅やJR栗林公園北口駅、琴電瓦町駅からはそれぞれ徒歩10分程度です。遠距離の通学でも慣れれば大丈夫です。車内で予習や復習などをして有効に時間を活用している先輩もいます。

「先輩からの声」

高松高校で毎日の生活を送っていると、一日ごとに自分の世界が広がっていくかのように感じます。

65分の授業は内容も濃く、思考を要する場面も多くあります。授業を通して得られる新しい考え方や知識は一生ものだと思います。また、42の校友会・同好会はそれぞれに固有の魅力があります。スポーツや文化・芸術活動に打ち込んでいると、自分ではできると思っていなかったようなことでもできるようになることがあり、自分の新しい一面に気付かされることもあります。そして、なんと言っても、高い志を持った多くの級友の存在、校友会を通して得られる仲間たちこそが高松高校の最大の魅力だと思います。ともに切磋琢磨しあい、それぞれが持つ才能に驚かされ、日々の一瞬をかけがえのないものへと変えていってくれます。高松高校での生活は毎日が活気にあふれ、一日として同じ日がありません。

来年、みなさんと共に充実した高松LIFEを送ることを期待しています。

学校説明会

高松高校をよく知ってもらうために、学校説明会を毎年8月上旬に開催しています。是非参加してください。



- ・ 歓迎コンサート
- ・ 本校の概要説明
- ・ 学校生活紹介
- ・ 中学3年生へのエール
- ・ 校内見学 他

キーワード

アルカディア

Key Word

校友会の合宿や生徒会の会議など多目的に利用できるセミナーハウス。バス、トイレ、冷暖房完備。まるでホテルのような快適さと美しさを誇る。

メディアセンター

Key Word

校舎の各階に設置されている教科ごとの学習スペース。資料や映像などを利用して自分のペースで学習を深めることができ、「自ら学ぶ」学校の象徴である。

プラザ

Key Word

校舎中央にある時計台と美しい石畳の広場。文化祭の野外展示や第九演奏会も開かれ、全校生が一体感を感じる場所。時計台上に「独立自主の鐘」があり、始業時に美しい音色を響かせている。

65分授業

Key Word

通常の授業に比べ時間は1.3倍、内容は2倍。最初は長いと感じるが、エアコンが設置された快適な学習環境のもと、密度の濃い授業内容に時間を忘れる。しかし、予習は必須。

定時制

確かな学力、豊かな心、健やかな身体の育成と一人ひとりの個性の伸張を図り、次代を担うにふさわしい人材の育成を目指します。



校内実力テスト・模試

Key Word

1・2年生は年3回、3年生は年4回実施。練りに練ったハイレベルな出題で、自分の実力を試す絶好のチャンス。模試の結果は、進路決定の基本データとなっている。

土曜講座

Key Word

自主的な学習を促進し、学力の向上を図るため、月2回程度国・数・英を中心に、補習的・発展的な内容の講座を開講している。参加者は多く、成果を上げている。

GGA(先輩講演会)

Key Word

玉翠グローバルアカデミーの略、各界で活躍する本校の先輩を招いての講演会。年2回行い、7月は主に1年生を対象、秋は全校生徒を対象に実施している。毎回熱意ある話に大きな感銘を受けている。

生徒会

Key Word

昔は自治会と呼ばれていた。今もその伝統を受け継ぎ、第146代生徒会が活躍中。各種生徒会行事を企画し自主的に運営している。

通信制

自学自習を基本に、家庭でのレポートの作成やスクーリングの授業で学習を進める。個に応じた指導により、大学等への進学や新たな就職にも対応している。



充実した学習環境



アルカディア



メディアセンター



玉翠会館資料館



玉翠ホール



体育館



清新なる白亜の学び舎



多目的コート



プラザ



全天候トラック
テニスコート
クラブハウス



第2運動場(野球・サッカー)

2022 — 2023年



香川県立高松高等学校

〒760-0017 高松市番町三丁目1番1号

TEL.087-831-7251

<https://www.kagawa-edu.jp/takah02/>





高高

夢に挑戦



since 1893



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
遠足 入学式 始業式	前期生徒会長選挙 第1回定期考査 体育祭	修学旅行 第1回実力テスト 高校総体	夏期講座 クラスマッチ GGA 第2回定期考査	第2回実力テスト 徳大医学部研究室訪問 東大・京大・岡大医学部	文化祭	先輩講演会(30周年記念式典) 前期終了・後期開始 第3回定期考査	後期生徒会長選挙	高芸芸術祭(第九演奏会) 第4回定期考査	文理コース選択 第3回実力テスト	学年末考査 百人一首クラスマッチ	終業式 クラスマッチ 卒業式

入学式



遠足



体育祭



総体壮行会



百人一首
クラスマッチ



文化祭



8:35~8:40	8:45~9:50	休	10:00~11:05	昼休み	11:30~12:35	昼休み	13:05~14:10	休	14:20~15:25	休	15:35~16:25	15:25~15:40	15:40~17:30(18:00)
SHR	1校時	憩	2校時		3校時		4校時	憩	5校時	憩	6校時(隔週木曜日)	清 掃	校友会活動 自習

() は夏季期間

- ・ 65分5コマの授業は真剣勝負です。・ 平常日の課外授業は原則としてありません。
- ・ 放課後は整った教育環境で熱気溢れる校友会活動・生徒会活動が展開されています。



登 校



授 業



昼休みの委員会活動



放課後の校友会活動

大学進学と将来の人間的な大成を目指して、基礎基本を重視し、幅広い知識と教養が身につけられるよう、バランスのとれた教育課程を組んでいます。2年次からは、各自の進路希望によって、文系・理系コースに分かれます。

(予定)

授業時間数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
1年		現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語Ⅰ		表現Ⅰ・ 論理Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		ホームルーム		
2年	文系	論理国語	古典探究	文学国語	地理総合	歴史総合	世界史探究	日本史探究 地理探究	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎 生物基礎	化学基礎 地学基礎	体育	保健		英語Ⅱ		表現Ⅱ・ 論理Ⅱ		総合探究		ホームルーム				
	理系	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合	日本史探究 地理探究	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学B	数学C	化学基礎	化学	物理 生物	体育	保健		英語Ⅱ		表現Ⅱ・ 論理Ⅱ		総合探究		ホームルーム				
3年	文系	論理国語	古典探究	文学国語	※ 世界史探究 地理探究		日本史探究 倫理・政経	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎 生物基礎	化学基礎 地学基礎	体育			英語Ⅲ		表現Ⅲ・ 論理Ⅲ		総合探究		ホームルーム					
	理系	論理国語	古典探究	日本史探究 地理探究	数学Ⅲ	数学B	数学C		化学		物理 生物	体育			英語Ⅲ		表現Ⅲ・ 論理Ⅲ		総合探究		ホームルーム						

※世、日、地、倫・政から以下のパターンで2科目選択 (世、日)、(世、地)、(世、倫・政)、(日、倫・政)の4パターン

夢の実現に向けて

高松高校は創立 131 年目となる歴史と伝統のある学校です。
これまで数多くの著名人を輩出し、5 万人を越える卒業生は
各界で活躍しています。
高高生は進取向学の精神に富み、自由闊達な校風のもと、
高い目標をもって日々努力しています。
高松高校は「独立自主」の精神を尊び、
生徒が自ら積極的に「学ぶ学校」を目指しています。



卒業生による大学学部説明会



先輩からのアドバイス

- 毎日の授業を大切にすれば、必ず努力は実ります。
特に国・英・数の基礎固めを早目にしておきましょう。
- 1人1人が計画や目標を立てて熱心に勉強に励んでいるので、とても刺激を受けます。
- 勉強はもちろん、部活や学校行事にも積極的に取り組むことで、充実した学校生活を送ることができます。

自主的な学習の支援

高松高校では、休業日である土曜日に
「土曜講座」を開講しています。
1 年生は学習のリズムや習慣を身につけるために、2・3 年生は各自の進路目標に
応じて、一歩踏み込んだ学習に取り組んでいます。
右は例年開講されている講座の例です。他
にも様々な講座が開講されています。

1 年生

- ・ 数学演習
- ・ 英語文法講座
- ・ 古典文法
- ・ 漢文句法

2 年生

- ・ 英標精講
- ・ 英語長文問題講座
- ・ 現代文演習
- ・ 波動のまとめ（物理）

3 年生

- ・ 東大の現代文
- ・ 共通テスト地理対策
- ・ 日本史・史資料を読む
- ・ 力学入試研究

■ 主要大学の合格者数（令和5年3月） ※過年度卒生を含む

北海道大学	4	京都大学	12	慶應義塾大学	20
筑波大	5	大阪大学	18	中央大学	22
お茶の水女子大	2	神戸大学	18	東京理科大学	12
東京大学	12	岡山大学	14	明治大学	22
東京医歯大	1	広島大学	13	早稲田大学	34
東京工業大学	1	徳島大学	8	同志社大学	79
電気通信大学	1	香川大学	36	立命館大学	95
一橋大学	1	九州大学	6	関西大学	42
横浜国立大学	2	大阪公立大学	6	関西学院大学	56
国立大学合計		181	公立大学合計		27
			私立大学合計		612

■ 特色のある進路行事

東大研究室訪問



京大研究室訪問



岡大医学部研究室訪問



徳大医学部研究室訪問



校友会（部活動等）文化部24、運動部18

応援 放送 新聞 吹奏楽 写真 理学 語学 音楽 文芸 家政 生物
美術 書道 茶華 軽音楽 地学 演劇 オークストラ 競技かるた
将棋 クイズ研究 陸上競技 水泳 バスケットボール バレーボール
卓球 ソフトテニス ハンドボール サッカー バドミントン 柔道 剣道
テニス 山岳 ヨット フェンシング 野球 ダンス
〔同好会〕囲碁 漫画・イラスト 数学研究 弓道

校友会加入率

全体：

111.0
%

（令和5年度）

（延べ数）





過去5年間で四国大会・全国大会に出場した校友会

陸上競技 水泳 ハンドボール テニス 山岳 ヨット フェンシング 剣道 バスケットボール
バレーボール バドミントン 吹奏楽 オーケストラ 競技かるた 演劇 囲碁 将棋 放送 理学
語学 書道 数学研究

生徒が主体となる活動 その中心が生徒会です



生徒自らが作りあげる学校行事の他に、交流活動など様々な活動を行っています。

■ 栄光の記録 (全国大会優勝の足跡)

- S24 年 国体体操競技個人優勝
- S28 年 全国高校体操競技選手権大会団体優勝
- S28 年 全国高校体操競技選手権大会特殊種目クライミングロープ優勝
- S28 年 国体体操競技団体優勝
- S28 年 全国高校体操競技選手権大会個人優勝
- S28 年 国体体操競技個人優勝
- S29 年 国体柔道競技高校優勝香川県チーム優勝
- S37 年 全国高校ヨット競技選手権大会女子 A 級優勝
- S38 年 全国高校ヨット競技選手権大会男子 S 級優勝
- S46 年 全国高校定通制体育大会陸上競技男子 5000M 優勝
- S48 年 全日本ジュニア陸上競技大会 B クラス 110M ジュニアハードル優勝
- S53 年 全国高校定通制軟式野球大会優勝
- S59 年 全国高校定通制体育大会軟式庭球競技男子団体優勝
- S59 年 全国高校定通制生活体験発表大会文部大臣賞
- S60 年 全国高校定通制体育大会剣道競技団体優勝
- S60 年 全国高校定通制体育大会軟式庭球競技個人優勝
- S63 年 国体陸上競技少年女子 B やり投げ優勝
- H04 年 国体フェンシング競技少年女子フルーレ優勝
- H05 年 国体ヨット競技少年男子スナイプ級優勝
- H07 年 国体フェンシング競技少年女子フルーレ優勝
- H07 年 国体漕艇競技少年男子シングルスカル優勝
- H08 年 国体漕艇競技少年男子シングルスカル優勝
- H08 年 全国高校選抜競漕大会男子シングルスカル優勝
- H08 年 国体フェンシング競技少年女子フルーレ優勝
- H08 年 第13回全国高校生・大学生の手話によるスピーチコンテスト厚生大臣賞高校生の部第一位
- H10 年 ジュニアオリンピック陸上競技大会 A クラス走高跳優勝
- H10 年 第1回世界ユース陸上競技選手権大会男子走高跳第5位
- H11 年 国体陸上競技少年男子共通走高跳優勝
- H12 年 全国高校総体男子走高跳優勝
- H13 年 全国高等学校国際教育研究協議会主催第21回高校生英語弁論大会外務大臣賞
- H13 年 第9回フェンシングジュニアオリンピックカップ カデ男子エペ優勝
- H14 年 第10回フェンシングジュニアオリンピックカップ ジュニア男子エペ優勝
- H17 年 第77回選抜高等学校野球大会応援団最優秀賞
- H18 年 全国高校化学グランプリ 2006 優秀賞 (グランプリ)
- H19 年 全国高校総体女子 200m 優勝
- H24 年 国体馬術競技少年スピードアンドハンディネス優勝
- H25 年 国体馬術競技少年スピードアンドハンディネス優勝
- H26 年 国体馬術競技少年スピードアンドハンディネス優勝
- H28 年 全国高校総体ヨット競技 女子 FJ 級優勝
- R01 年 全国高等学校総合文化祭将棋部門 男子個人優勝



GGA・先輩講演会講師（敬称略、役職は講演時）

平成14年から始めた「GGA（玉翠グローバルアカデミー）」の講師一覧

平成14年	三木 浩一 小玉 英雄 植田 和弘 鶴尾 隆	慶應義塾大学法学部 教授・弁護士 京都大学基礎物理学研究所 教授 京都大学大学院経済学研究科・地球環境学堂 教授 東京大学分子細胞生物学研究所 所長・教授
平成15年	植田 隆子 山地 憲治 朝原 雄三 多田野 久	国際基督教大学社会科学研究所 所長・国際関係学科教授 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 兼 工学系研究科 教授 松竹株式会社 監督 株式会社タダノ 取締役相談役
平成16年	梶 茂樹 坂井 修一 吉本 健一 竹内 義員	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 教授 東京大学大学院情報理工学系研究科 教授・歌人 大阪大学大学院高等司法研究科長・教授 香川県立がん検診センター 名誉所長
平成17年	脇 明子 斎藤 善浩 土居 洋文	ノートルダム清心女子大学児童学科 教授 パーキンス・クイ法律事務所 弁護士（ワシントン） セレスター・レキシコ・サイエンス株式会社 代表取締役社長
平成18年	二見 仁康 本田 由紀 西岡 喬	国立ガンセンター細胞増殖因子研究室長 東京大学社会科学研究所 助教授 三菱重工業株式会社 会長
平成19年	橋谷能理子 内海 善雄 國土 典宏	ニュースキャスター 国際電気通信連合 前事務総局長 東京大学医学部 教授
平成20年	小西 行郎 三村 昌泰	同志社大学赤ちゃん学研究センター 教授 明治大学先端数理科学インスティテュート 所長
平成21年	佐藤 武彦 辻 孝夫	高松地方裁判所 所長 岡山大学 名誉教授
平成22年	鮫島 浩 池田 守男	朝日新聞 記者 株式会社資生堂 相談役
平成23年	浜崎 一伸 小田 光茂	And Associates一級建築士事務所 代表 JAXA研究開発本部ロボティクス研究グループ 技術領域リーダー
平成24年	中井 岳夫 木下榮一郎	六堂舎 中井造園 代表 名古屋鉄道株式会社 相談役
平成25年	田中 桜 松本 一路	厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 元 NHKスポーツアナウンサー
平成26年	眞鍋 邦大 守谷 健弘	株式会社459 代表取締役・「四国食べる通信」編集長 NTTコミュニケーション科学基礎研究所 守谷特別研究室長 NTTフェロー



橋谷能理子



木下榮一郎



田中 桜



松本 一路



渡辺 修

平成27年	山根 誠 渡辺 修	独立行政法人国際協力機構 国際緊急援助隊事務局 緊急援助第二課長 石油資源開発株式会社代表取締役社長 元通商産業省事務次官 元日本貿易振興機構(ジェトロ)理事長 東京玉翠会会長
平成28年	山川 寛詞 兼元 俊徳	外務省 総合外交政策局政策企画室 課長補佐 弁護士(第一東京弁護士会所属)元国際刑事警察機構(ICPO)総裁
平成29年	木村 伊量 鎌田 長明	国際医療福祉大学大学院 特任教授 鎌長製衡株式会社 代表取締役社長
平成30年	宇川 彰 怜以野陽子	拠点形成推進センター長 能楽師
令和元年	高本 義国 真鍋 武紀	(株)アシックス アスレチックビジネスプランニング統括部 前 香川県知事
令和2年	千葉 昭	元四国電力株式会社 取締役社長
令和元年	真鍋 康正 植田 隆子	ことでんグループ代表 EU日本政府代表部 元次席大使
令和4年	小河 恵理 大内 淑代	字幕翻訳家 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授



高松中学校正門と校章

香川県立高松中学校

明治 26 年 5 月 香川県尋常中学校設立
32 年 4 月 香川県立高松中学校と改称

香川県立高松高等学校

昭和 24 年 4 月 旧香川県立高松高等学校、旧香川県立高松女子高等学校を統合し、香川県立高松高等学校が設置される。
昭和 25 年 1 月 高松中同窓会玉藻会と高松高女同窓会晩翠会が合同し、玉翠会となる。



高松高女正門と校章

香川県立高松高等女学校

明治24年10月 讃岐婦人進徳会が
私立進徳女学校を設立
26 年 5 月 香川県高等女学校と改称

玉翠会 (同窓会)

5万人を超える卒業生の同窓会組織は、玉翠会と呼ばれています。全国にネットワークが広がり、毎年各地で同窓会が盛大に行われています。特に東京玉翠会の参加者は毎回1,000人を超え、「日本一の同窓会」と言われています。

全国で活躍する同窓生たちが、母校や在校生の活躍に注目し、支援の眼差しを送ってくれています。

ぎょくすいかい



Q1 高高は勉強が大変だと聞きましたが…？

A 勉強は高校生の本分です。65分授業は質・量ともに充実しており、予習・復習をしていないと困ることになります。しかし、向上心さえあれば大丈夫！先輩たちは、校友会活動や学校行事にもエネルギーを注ぎつつ、めりはりをつけて集中して学習に臨んでいます。自習教室で意欲的に勉強する姿や、授業後や放課後に先生に質問する姿もあちこちで見られます。高高に入ったなら妥協せず、自己の可能性を追求していきましょう。高高ではあなたの学習を応援する環境が整っています。



Q2 高高の「自主性」とはどのようなものですか？

A 高高は生徒の判断力を信頼して自主性を大切にしています。例えば、生徒会と生徒指導部の話し合いで生徒心得なども見直しています。しかし、それだけに生徒一人一人の責任は重大です。社会の一員としての意識が常に求められているといえるでしょう。

Q3 校友会活動をする時間はありますか？

A 通常は課外がないため、清掃終了後は1年生から3年生まで揃って校友会活動に参加できます。また、決められた時間内で効率的に練習などに取り組んでいます。校友会活動加入率は大変高く、3年生まで校友会活動を継続する生徒がほとんどです。校友会活動と学習とを両立させ、どちらにおいても高い成績を収めている者が運動部にも文化部にもたくさんいます。

Q4 高高ではどんな学校行事がありますか？

A 体育祭、修学旅行、文化祭、クラスマッチ、芸術祭（第九演奏会など）といったいろいろな行事があります。そのほとんどにおいて生徒による各種委員会が立ち上げられ、生徒が主体となって企画・運営にあたります。学校行事に積極的に参加することによって、より充実した高校生生活が送れることでしょう。

Q5 同じ中学から私一人が高高を希望しているのですが、大丈夫ですか？

A 心配ありません。入学直後の遠足や、体育祭に向けての準備などでクラスの友人もできます。また、校友会活動を通した仲間もすぐにできます。高校時代の友人は一生のつきあいになる場合が多く、あなたも高高ですばらしい友達を見つけてください。

Q6 遠方の中学出身者は、どのように通学していますか？

A 自転車で1時間以上かけて通学してくる生徒もいますし、公共交通機関を利用する生徒もいます。JR 高松駅や JR 栗林公園北口駅、琴電瓦町駅からはそれぞれ徒歩 10 分程度です。遠距離の通学でも慣れれば大丈夫です。車内で予習や復習などをして有効に時間を活用している先輩もいます。

「先輩からの声」

高松高校で毎日の生活を送っていると、一日ごとに自分の世界が広がっていくかのように感じます。

65分の授業は内容も濃く、思考を要する場面も多くあります。授業を通して得られる新しい考え方や知識は一生ものだと思います。また、42の校友会・同好会はそれぞれに固有の魅力があります。スポーツや文化・芸術活動に打ち込んでいると、自分ではできると思っていなかったようなことでもできるようになることがあり、自分の新しい一面に気付かされることもあります。そして、なんと言っても、高い志を持った多くの級友の存在、校友会を通して得られる仲間たちこそが高松高校の最大の魅力だと思います。ともに切磋琢磨しあい、それぞれが持つ才能に驚かされ、日々の一瞬をかけがえのないものへと変えていってくれます。高松高校での生活は毎日が活気にあふれ、一日として同じ日がありません。

来年、みなさんと共に充実した高高 LIFEを送ることを期待しています。

学 校 説 明 会

高松高校をよく知ってもらうために、学校説明会を毎年8月上旬に開催しています。是非参加してください。



- ・ 歓迎コンサート
- ・ 本校の概要説明
- ・ 学校生活紹介
- ・ 中学3年生へのエール
- ・ 校内見学 他

キーワード

アルカディア

校友会の合宿や生徒会の会議など多目的に利用できるセミナーハウス。バス、トイレ、冷暖房完備。まるでホテルのような快適さと美しさを誇る。

メディアセンター

校舎の各階に設置されている教科ごとの学習スペース。資料や映像などを利用して自分のペースで学習を深めることができ、「自ら学ぶ」学校の象徴である。

プラザ

校舎中央にある時計台と美しい石畳の広場。文化祭の野外展示や第九演奏会も開かれ、全校生が一体感を感じる場所。時計台上に「独立自主の鐘」があり、始業時に美しい音色を響かせている。

65分授業

通常の授業に比べ時間は1.3倍、内容は2倍。最初は長いと感じるが、エアコンが設置された快適な学習環境のもと、密度の濃い授業内容に時間を忘れる。しかし、予習は必須。

定時制

確かな学力、豊かな心、健やかな身体の育成と一人ひとりの個性の伸張を図り、次代を担うにふさわしい人材の育成を目指します。



校内実力テスト・模試

1・2年生は年3回、3年生は年4回実施。練りに練ったハイレベルな出題で、自分の実力を試す絶好のチャンス。模試の結果は、進路決定の基本データとなっている。

土曜講座

自主的な学習を促進し、学力の向上を図るため、月2回程度国・数・英を中心に、補習的・発展的な内容の講座を開講している。参加者は多く、成果を上げている。

GGA(先輩講演会)

玉翠グローバルアカデミーの略、各界で活躍する本校の先輩を招いての講演会。年2回行い、7月は主に1年生を対象、秋は全校生徒を対象に実施している。毎回熱意ある話に大きな感銘を受けている。

生徒会

昔は自治会と呼ばれていた。今もその伝統を受け継ぎ、第148代生徒会が活躍中。各種生徒会行事を企画し自主的に運営している。

通信制

自学自習を基本に、家庭でのレポートの作成やスクーリングの授業で学習を進める。個に応じた指導により、大学等への進学や新たな就職にも対応している。



充実した学校環境



アルカディア



メディアセンター



玉翠会館資料館



玉翠ホール



体育館



清新なる白亜の学び舎



多目的コート



プラザ



全天候トラック
テニスコート
クラブハウス



第2運動場(野球・サッカー)



香川県立高松高等学校

〒760-0017 高松市番町三丁目1番1号

TEL 087-831-7251

<http://www.kagawa-edu.jp/takah02/>

